

Brambles

行動規範

私たちの共有価値に一致する持続可能な未来の構築。当社社員、サプライチェーン、私たちの会社、そして私たちが事業活動を行う環境と地域社会を尊重して、誠実に事業運営を行います。

CEOからのメッセージ

Bramblesの目的は、人と生活に欠かせないものを日々結びつけることです。サプライチェーンがグローバルに進化する中、私たちが何を行うかが、この産業においてだけでなく、社会全体、そして世界に示すことが極めて重要です。グローバルなサプライチェーンを支える目に見えないバックボーンとして、私たちは地域社会や人々の生活に前向きな違いをもたらします。

Bramblesの行動規範は、私たちの価値観と、私たちの事業活動の基準の概要を説明するものです。本行動規範は、私たちが最高水準の誠実性と倫理性に基づいて行動し、日々、正しい行いをすることに尽力することを示します。私たちは、これらの価値に基づいて事業活動を行うことで、サプライチェーンだけではなく、私たちが生活し、事業を行う地域社会をも向上させることができます。

私たち一人ひとりが、Bramblesでの徹底した倫理的な文化に責任を負います。それは、私たちの行動や決定の一つひとつが、当社の評判や、私たちが達成する業績に潜在的に影響を与えるからです。本行動規範に規定されている原則に従うことで、私たちがそれぞれリーダーシップを発揮し、Bramblesに対するコミットメントを実証します。皆さんが本行動規範と「スピークアップに関する方針」を熟読し、不審な行動や振る舞いを見た、またはその疑いがある場合は、「スピークアップ!」することを推奨します。

素晴らしい社員、そして私たちが世界に与えるポジティブなインパクト、これらは私がこの事業を指揮することを誇らしく思う理由のほんの一部にすぎません。私たちは力を合わせて、よりスマートでより持続可能な未来に、大きく貢献していくことができます。



最高経営責任者
グレアム・チプチェイス

目次

はじめに	3
私たちの社員と職場を守る	9
サプライチェーンを守る	14
私たちの会社と株主を守る	20
私たちの地域社会を守る	24

はじめに

- 私たちの行動規範：倫理的行動の基盤
- 本規範は私に適用されますか？
- 本規範はどのように使用すべきですか？
- Bramblesの「企業方針」はどこにありますか？
- 本規範に規定されている基準に違反するとどうなりますか？
- 不正行為についての疑問や不正行為の疑いがある場合は、誰に話せばいいですか？
- 「スピークアップ」すると、どうなりますか？
- 報復は一切容認しません

はじめに

私たちの行動規範：倫理的行動の基盤

私たちは、日々、正しい行いをすることに尽力しています。これは、私たちの「共有価値」に基づき、適用される法令、ルール、規則、そして当社の方針、手順、指針、これらすべてを遵守して、私たちが誠実に、透明性の高い事業を行うということです。これは、私たちが、できる限り誠実に、一貫して強い倫理的価値に導かれて行動することを意味します。

この行動規範は、私たちの共有価値をBramblesの事業に取り入れる1つの方法です。本規範は、私たちが、当社の従業員、顧客とサプライヤー、株主、そして私たちが生活し働く地域社会とどのようにして関わるかを説明します。



私たちの共有価値

私たちの目的は、人と生活に欠かせないものを日々結びつけることです。55を超える国々で常に稼働し続ける当社の拠点を使って、より多くの商品を、より多くの人々に、地球上のどの組織よりも数多くの場所に送り届けていることがそれを証明しています。しかし、私たちがどのようにして行なうかは、何を行うかと同様に重要です。

当社の規範は、私たち一人ひとりが毎日正しい行いをすることを求めています。しかし、何が正しいか、公正か、あるいは法令を遵守しているかは必ずしも明白ではなく、業務上の圧力に直面したり、優先事項が相反したりする場合は、特に分かりにくくなります。困難な状況に直面したら、私たちの共有価値を思い返してください：

- **すべてはお客様から始まります。** 私たちは、当社のお客様を、自分がして欲しいと思うように、私たちが顧客として期待するように対応します。私たちはお客様のニーズに耳を傾け、お客様の目的と目標を理解し、最高の価値と品質を送り届け、サプライチェーンのコストを低減し、環境における廃棄物を削減します。
- **成功を追求する熱意。** 私たちには、卓越性と成功を求める熱意があります。
- **私たちは安全性、多様性、社員とチームワークのために尽力します。** 私たちは、Bramblesを成功に導くためには、考え、興味、背景が異なる人々を必要とすることを理解しているので、健全な議論や異なる意見を持つことを奨励します。
- **イノベーションの文化を信じます。** 私たちは、いつでも、どこでも、イノベーションを起こしたいと考えます。リスクを負うことを怖がらないで（もちろん、倫理的な範囲内で）、創造力を刺激して、そこで得た結果から学びましょう。
- **私たちは常に、法に従い、倫理的かつ誠実に、地域社会と環境を尊重して行動しません。** 私たちは、持続可能性と循環型経済におけるリーダーです。これは、スローガンやマーケティングキャンペーンではありません。私たちが事業を行うやり方は私たちの生き方です。しかし、私たち一人ひとりが、たとえそれが難しくても、立ち上がって正しい行動を取る心構えがなければ、Bramblesを環境・社会・経済におけるグローバルなリーダーであるとアピールすることはできません。「私がしていることは合法的だろうか。私は倫理的に行動しているだろうか。誠実に行動し、より良い、より持続可能な未来を築くために必要な勇気を示しているだろうか」と、自分に問いかけてみましょう。

どのようにして私たちの共有価値をBramblesにおける事業に取り入れているかについては、Bramblesの[企業の社会的責任に関する方針](#)をお読みください。

本規範は私に適用されますか？

Bramblesの行動規範は、Bramblesに勤務する、あるいはBramblesの代理として働く誰もが従わなければなりません。これには、Bramblesの取締役、役員および従業員、ならびにBramblesの子会社、傘下の関連会社の取締役、役員および従業員の全員に適用されます。

本規範はどのように使用すべきですか？

本規範は、従業員の所在地、直接雇用者、役職に関わらず、Bramblesの全従業員に対する共通の行動フレームワークを提供します。本規範は、私たちが、適用されるすべての法令、ルール、規則、当社の方針、手順、指針に従い、正直で、倫理的、誠実に行動することを求めています。本規範をお読みになり、時間をかけて、Bramblesが皆さんに期待するもの、そして皆さんと皆さんの職務に適用されるこれらの期待を理解してください。そして、皆さんやBramblesに対する法的なリスク、あるいは倫理的なリスクを呈する事態が発生した場合は、本規範を参考にしなければなりません。

本規範は詳細に説明されていますが、すべてを包括しているわけではなく、皆さんが遭遇するあらゆる状況に対応することはできません。より詳細な情報は、本規範に引用されている各種方針や、皆さんの業務に基づいた現地の要求事項に従って策定された詳細な方針、手続き、指針をお読みになるか、担当マネジャー、法務チーム、人事チーム、「スピークアップホットライン」に指示を仰いでください。

誠実な事業活動における一般原則とはなんですか？

本規範は、あらゆる事業慣行を記載しているわけではなく、疑問のすべてに回答していません。正しいことを行うとは何か、が分からなくなったときはいつでも、当社の事業活動における一般原則を思い出してください。

- 全業務は、事業が所在する国または国々の法令、規則に従って遂行しなければなりません。

- 私たちは、事業を運営する市場において公正に競争します。
- 私たちは安全に業務を行い、当社の従業員、お客様、サプライヤー、そして事業を運営する地域社会の健康、安全、福利のために業界のベストプラクティスを適用しなければなりません。
- 私たちは、当社の長期的利害関係を犠牲にして個人の短期的な利益を追求することなく、Bramblesに長期的な利益をもたらすことを目指さなければなりません。
- 人とチームワークを信じるためには、当社グループ全体の社員と協力して企業目標を達成することが求められます。
- 共に働く人と、文化の多様性と、その人たちの人権を尊重することを言葉と行動で示さなければなりません。
- 腐敗行為は容認しません。賄賂やキックバック、あるいは同様の支払いを、どのような関係者に行なうことも、どのような関係者から収受することも一切行いません。
- 商取引はすべて、適切かつ正確に記録します。
- 販売代理店、コンサルタントや同種のアドバイザーは本原則に従って指名し、提供されるサービスの価値に一致した料金が支払わなければなりません。
- 資産と機密情報は厳重に保護し、従業員が個人的利益のために利用してはなりません。
- 従業員は、従業員の個人的な利益とBramblesの利益が相反するような活動に関与する、あるいは関与するような印象を与える活動に関与してはなりません。
- Bramblesは政治献金を行いません。

Bramblesの「企業方針」はどこにありますか？

Bramblesの方針は「Walter」で入手できます。特に、本行動規範を裏付ける諸方針は、本規範に表示されるリンクをクリックするか、「Walter」の法務・コンプライアンス・フォーラム をクリックする。あるいは皆さんの施設やサービスセンターで原本を読むことができます。これらの方針は、本規範で取り上げられている特定の項目の詳細な情報や、本規範では取り上げられていない他の項目の詳細も記載しています。Bramblesの従業員一人ひとりが、Bramblesの全方針を知り、理解し、それに従うことに責任があります。

本規範に規定されている基準に違反するとどうなりますか？

本行動規範を遵守することは、雇用条件の1つです。本規範に従わなかった場合は、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

不正行為についての疑問や不正行為の疑いがある場合は、誰に話せばいいですか？

信頼と誠実性はBramblesに不可欠です。違法行為や不正行為は、信頼を裏切り、当社の評判と事業を危機に陥れます。信頼を守るための最善の方策は、不正行為について、真に疑いを持つ従業員は、報復や懲罰を恐れることなくスピークアップできる安全な環境があることを周知させることです。スピークアップすることは難しいかもしれませんが、私たちの共有価値は、たとえ気まずい結果になったとしても、正しい行いをするを求めています。

不正行為について通報する必要がある場合にすべきことについての情報は、[スピークアップに関する方針](#)をお読みください。

正しい行いをする。.. 私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

当社の[スピークアップに関する方針](#)には、不正行為を通報するいくつかの方法が記載されています。通報先：

- 直属のマネジャー
- 直属のマネジャーの次のレベルのマネジャー
- 法務、コンプライアンス、社内監査、社外監査各チームのメンバー
- Bramblesの取締役会長
- Bramblesの監査委員長

さらに、「スピークアップホットライン」を使うこともできます。これは、独立した第三者の業者を使ったサービスで、1日24時間、1年中いつでも通報することができます。「スピークアップホットライン」を使って不正行為を通報するには、www.brambles.ethicspoint.comをご覧ください。国別、地域別に、市内通話料金で、あるいは無料で利用可能な電話番号のリストや、利用可能なオンライン通報システムへのリンクが表示されます。また、職場に掲示されている「スピークアップ」ポスターに表示されている電話番号に電話することもできます。



「スピークアップ」すると、どうなりますか？

Bramblesは、アドバイスや情報を求める要請にはすべて対応し、必要に応じて、本規範、当社の方針、適用される法令や規則に対する違反を含めた、不正行為の通報すべてを調査します。不正行為の通報には真剣に対処し、内密に調査を行います。

懸念を通報する

Q：規範に違反していると私が思った状況について、私のマネジャーに話しました。マネジャーはこの件に関して対応したとは考えられず、マネジャーは心配するなど言いました。私は心配です。どうしたらいいのでしょうか？

A：マネジャーは、倫理的な環境と、本規範を守る義務を推進する立場にあるので、最初に直属のマネジャーに話すことが推奨されます。ただし、何かの理由で直属のマネジャーに話をするのが気まずいと感じる、あるいは、あなたの懸念に対処しているとは思えない場合は、次のレベルのマネジャー、法務チーム、または「スピークアップホットライン」を使って連絡してください。

中立な調査

Q：私は何も悪いことをしていないのに、私が不正行為をしていると誰かに告発された場合は？

A：Bramblesでは、通報があったからという理由だけで、不正行為があったと決めつけません。私たちは、苦情や関係者について憶測したり推定したりすることなく、中立な調査を開始します。



報復は一切容認しません

Bramblesでは、報復や懲罰を一切容認しないことを忘れないでください。これは、合理的な疑いがある懸念を伝える限り、当社の誰も、皆さんを罰することはできないということです。

私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

私たち全員がコンプライアンスを徹底させます。これは、Bramblesの従業員一人ひとりには、倫理とコンプライアンスの文化を強化させていくための、機会と責任が与えられているということです。そして、シニアマネジャーや経営幹部を含む管理職は、そのような文化を促進することを先導していく特別な責任を負っています。私たちは当社のマネジャーに対して、全従業員が、それぞれの責任を理解し、不安を感じたり報復を恐れたりすることなく、安心して懸念を伝えられるような文化を築き上げることを求めます。

当社のマネジャーは以下を行わなければなりません：

- 個人として誠実であることの手本を示すこと。これは、ロールモデルとして行動し、口先だけでなく、自らの行動を通して体現しなければならないということです。
- 正直で倫理的な文化を推奨していくこと。業績よりも、倫理的な行動や、本規範や他のBramblesの方針を遵守することの方が重要であることを、従業員に理解させることを確実にしなければなりません。
- 本規範や当社の「共有価値」の模範となるような行動を評価し、褒賞を与えること。
- 従業員の誰もが安心して懸念を伝えることができる、オープンな環境を作ること。
- 本規範の遵守を助けること。
- 本規範に対する違反行為や、潜在的な違反行為がある場合で、[重大インシデント報告に関するグループのガイドライン](#)に従って報告が必要な場合は、適切なルートで、迅速に報告すること。

[継続開示とコーポレート・コミュニケーションに関する方針](#)をお読みになればお分かりのように、Bramblesの特定の幹部は、当社の財務状況の完全で公正かつ正確な開示を、オーストラリアの株式市場とその他の広報活動において文書によって行なわなければなりません。このため、このような幹部の発言や行動は、Bramblesの財務状況の情報開示について外部の印象を決定します。ですからマネジャーは、Bramblesの開示に影響を与える可能性のある、本規範に対する違反や潜在的な違反はどのようなものでも、Bramblesのリーダーシップに知らせなければなりません。マネジャーが通報しなければならない事項、通報先に関するアドバイスは、[重大インシデント報告に関するグループのガイドライン](#)を参照してください。



私たちの社員と職場を守る

- 私たちはお互いの安全を守ります
- 多様性
- 人権
- 児童労働
- 強制労働
- 結社の自由
- 従業員のプライバシー
- 職場における利益相反の回避

私たちの社員と職場を守る

意欲的に取り組む当社の従業員は、Bramblesにおける優れた資産の1つであり、私たちは、当社の従業員を公正に待遇することに尽力しています。従業員は、Bramblesにおける雇用に関するどのような問題でも、内密に話し合えると感じることができなければなりません。従業員は、そのような問題を伝えることができなければならず、Bramblesは、公正に、偏らず、内密に、できる限り迅速に対応すると自信を持って感じていなければなりません。

私たちは、当社の従業員の安全と情報セキュリティを守ることに尽力しています。

私たちはお互いの安全を守ります

Bramblesは、適用される安全衛生および環境関連法令すべてを遵守します。このため、職場の安全を確保し、けがを防ぐために、安全な作業手順を設定し、これに従います。皆さんは以下を行わなければなりません：

- 皆さんや、皆さんの施設や業務に適用される安全衛生および環境関連方針すべてを理解し、遵守します。
- 業務上の目標を達成するために安全手順で妥協しません。
- 皆さん自身と皆さんの同僚の安全衛生に対して合理的に配慮します。
- 安全な労働慣行に従い、職場の危険源、インシデント、ニアミスはすべて報告します。
- 安全ではない、あるいは不適切な作業は問題として取り上げ、必要であれば「作業停止」を行ってそのような問題に対処するように求めます。
- 安全衛生・環境に関する重大なインシデントはすべて、Bramblesのエグゼクティブリーダーシップチームに報告します。

安全衛生・環境に関して適用されるすべての法令に対するBramblesのコミットメントに関する詳細な情報は、[安全衛生方針](#)をお読みください。

さらに、Bramblesは、「ゼロハーム（災害ゼロ）」に向けて全力で取り組みます。これは、私たちは、けがゼロ、環境損害ゼロ、人権侵害ゼロを達成することに尽力するということです。これらの原則を実行するために、Bramblesは、[ゼロハーム（災害ゼロ）憲章](#)を導入しました。この憲章は、安全に仕事を行い、環境関連法令の遵守を確実に行うために必要な価値と行動を規定し、私たちが行うことすべて—当社の設備の建設や修理、トラックやフォークリフトの運転、ごみの廃棄まで、あらゆることに適用されます。



正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

危険源を排除し、危険源に対する防護対策を講じることは、危険源を特定して報告することから始まります。ニアミスやインシデントをすべて報告します。見過ごされている、あるいは無視されている危険源に気付いたら、直属のマネージャーか、安全衛生・環境チームのメンバーにスピークアップします。

例：

- 規制当局からの許可を取得しなかった、あるいは許可に従わない。
- 日常的に慣行となっていたとしても、安全に関する方針、手順、慣行に従わない。
- ツールや設備の維持管理が十分に行われていない。
- 危険な運転。
- 機械用の防護装置が装着されていない、あるいは、個人用保護具がない。

多様性

Bramblesでは、多様な経歴や人生経験、様々に異なる視点を歓迎し、私たちが異なっていることは、イノベーションのための能力と、私たちがお客様にサービスをお届けする能力をより高めることを理解しています。私たちは長年にわたり、雇用における機会均等に尽力しています。人種、性別、肌の色、国籍または出身国、社会階級、宗教、年齢、障害、婚姻状況、性的指向、性同一性、政治的指向、あるいは適用法によって保護されているその他の状況に対する差別やハラスメントのない職場を維持することに、全力で取り組んでいます。私たちは互いに敬意を持って接し、人々の貢献を評価し、共通点を見出します。

いずれの国や文化においても、私たちは選ばれる企業となることを目指します。私たちは、職務に応じたメリットや遂行能力に基づき、職務に最適の人材を募集し、雇用し、配置し、研修を受けさせ、報酬を与え、昇進させます。さらに、職場や、職場外の業務に関連したいかなる状況においても、無礼な振る舞い、不適切な振る舞い、不公平な待遇、報復は一切許容しません。私たちのこれらの価値に対するコミットメントは、当社の [多様性と人権に関する方針](#) および当社の [職場における尊厳に関するグローバル方針](#) に定められています。

Bramblesの従業員として、私たちは皆さんに以下を期待します：

- 多様性のある労働力を開発し育成するBramblesの努力を支持する。
- 職場で、弱い立場にいる同僚と、どのように対応するかを意識して行なう。他者を公正に、敬意と尊厳を持って対応し、決して差別したり、ハラスメントをしたり、いじめたりしない。
- 会話、会議、メールの交換、オンラインでのその他の形式の交換等を含めて、ビジネスにふさわしいやり方で対応し、他者の意見を評価する、インクルーシブ（包括的）でポジティブな環境を生み出す。差別、ハラスメント、いじめに注意を払う。
- 差別、ハラスメント、いじめ、報復行為を見たり、経験したら、直属のマネジャー、法務チームまたは人事チームにスピークアップする。あるいは、「スピークアップホットライン」など、「スピークアップに関する方針」に述べられているシステムの1つを使う。

人権

人権を尊重することは、Bramblesと、私たちが事業を行う地域社会の基本です。そのため、私たちは、児童労働、強制労働や義務的労働、人身売買、雇用差別、ハラスメントを禁じるすべての法令を遵守します。また、賃金・労働時間法すべて、プライバシー、結社の自由、労使の団体交渉、移民、労働時間に関連するすべての法令も遵守します。特に：

児童労働

私たちは、当社と当社のサプライヤーの事業活動における児童労働を一切許容しません。早すぎる年齢で開始されるすべての労働は、有害で搾取的で破壊的だと、私たちは考えます。そのため、15歳未満、義務教育終了前の年齢、または当該国の就業可能な最低年齢の中で、最も高い年齢に満たない児童を雇用せず、またそのような児童を雇うサプライヤーとは取引を行いません。さらに、危険な労働に分類される労働には、18歳未満のいかなる従業員をも就労させず、そのようなことを行うサプライヤーを一切許容しません。

強制労働

私たちは、当社の事業活動および当社のサプライヤーの事業活動において、囚人労働、強制労働、拘束労働、軍人労働、奴隷労働、およびいかなる形の人身売買をも含む、すべての強制労働による就労を禁じます。

味方になる

誰かがハラスメントを受けた、あるいはいじめられた疑いがある場合は、スピークアップしましょう。Bramblesで働く同僚の人権と平等を推進し、保護し、立ち上がり、認識しましょう。皆さんも、自分がハラスメントを受けている、いじめられていると感じるような状況にあったら、同僚があなたのためにスピークアップしてくれたらと思うでしょう。

結社の自由

私たちは、結社の自由に対する個人の権利を尊重します。現地の法令、慣習・慣行に従って、当社の従業員の団体協約や個人的な合意を使って、これを実践します。

従業員のプライバシー

Bramblesでは、個人のプライバシーを尊重かつ保護し、個人情報、Bramblesのプライバシーに関するグローバル方針、従業員のデータプライバシーに関するグローバル方針 および 欧州連合の補遺条項に従って使用、維持、転送します。さらに私たちは：

- 私たちが収集する個人情報のセキュリティと機密性を守るために、コンピューターに、物理的および手続きを使った保護措置を実装します。
- 適切なトレーニングを受け、権限を与えられた個人に対してのみ、個人情報に対するアクセスを許可します。
- 適用されるデータプライバシー関連法令を遵守します。

Bramblesの従業員として、皆さんは皆さんがアクセスできる個人情報を安全に保護し、その機密性を保持しなければなりません。そのためには、以下の5つのステップに従ってください：

- 1. 分析する。** 皆さんが所持するのはどのような個人情報で、アクセスできるのはどのような個人情報ですか？メール以外のものを考えてください。また、紙のファイル、システム、共有フォルダ、資料室も考慮してください。
- 2. スケールダウンする。** アクセスする必要がなければ、アクセスしないでください。関連するシステム管理者に連絡して、皆さんのアクセスを減らしたり、削除してください。扱う個人情報を削減することで、情報の保護が容易になります。
- 3. 安全にする。** 個人情報を保持する場合、その安全性を保持することは皆さんの責任です。
- 4. データを破壊する。** 必要がない情報は、保存しないでください。個人情報を保存することが法的に求められていなければ、Bramblesの[保存に関するグローバル方針](#)に従って、電子的情報を削除し、紙製の複写物を破棄してください。

- 5. 常に注意する。** 個人情報を保護するための最善の手段は皆さん自身です。例えば、知らない人からのメールを受け取ったら、開封したり、返信したりしないでください。送信者に電話をかけてそのメールの妥当性を確認するか、疑わしいメールとして通報してください。

Bramblesの人権に対するコミットメントに関する詳細な情報は、Bramblesの[多様性に関する方針](#)、[人権に関する方針](#)、プライバシーに関するグローバル方針、従業員のデータプライバシーに関するグローバル方針および欧州連合の補遺条項をお読みください。

職場における利益相反の回避

私たちは、個人の利益とBramblesの利益が相反するような状況、あるいは相反するような印象を与えるすべての状況を回避します。私たちの事業上の意思決定は、個人の利益ではなく、優れた判断によって客観的に、Bramblesと当社のステークホルダーに対する忠誠心に基づいて行なわれなければなりません。

利益相反

Q：利益相反の例にはどんなものがありますか？

A：例：

- Bramblesにロジスティクスサポートを提供するために、皆さんか、皆さんの家族が所有する運送会社を採用する。
- Bramblesに類似した商品やサービスを提供する会社を皆さんが設立する。
- Bramblesからより多くの仕事を得ることを望む会社に対してアドバイスを提供する。
- サプライヤーからの贈答品や旅行を收受し、そのサプライヤーに仕事を割り当てる。

社外の活動

Bramblesの従業員として、副業に就いたり、社外の管理職や取締役会のメンバーとなったりするような活動は、私たちがどちらに忠誠にすべきか迷う可能性や、Bramblesに対する私たちの義務を妨げる可能性があるため、避けなければなりません。

私たちは、Bramblesの社外での活動に関与することで、個人的に成長し、スキルセットを向上させることができることは理解しています。しかし、利益相反にならないような対策を取ることが必要な場合があることに注意してください。社外の活動に関与する前に、Bramblesの利益を最優先にした、事業に関するすべての意思決定を行う能力を妨げないことを確実にしなければなりません。これは：

- 客観的に、偏らずに意思決定を行う能力と責任を妨げるようなことが一切ありません。
- 個人的な、あるいは経済的な活動が、Bramblesに対する皆さんの義務を妨げる、または潜在的に妨げる可能性がある場合は、その活動を直属のマネジャー、法務チームまたは人事チームのメンバーに開示しなければなりません。
- ある会社において、皆さんがその会社とBramblesの事業に個人的に影響を与えることができる場合は、当該会社において皆さんが有する可能性のある経済的利益を開示しなければなりません。

Bramblesのゴールは、皆さんが裕福になることを追求するのを妨げたり、専門的能力を開発する機会を奪ったりすることではなく、そのような機会が当社の利益に相反しないことを確実にすることです。利益相反、または潜在的な利益相反を開示することは、必ずしも何かを行なうことを妨げられるということではありません。むしろ、Bramblesと協力して、受諾可能な解決策を見つけることができるかもしれません。

絶対に「ダメ」なわけではなく、「知っている」ことが大切であることを忘れないでください

利益相反は、必ずしもBramblesの行動規範に違反するわけではありません。ただし、適切に相反を開示しないことは、いつでも本規範の違反となります。

潜在的な利益相反を開示することで、直属のマネジャーや人事部門が、事業に関する皆さんの意思決定に影響を与えるリスクを軽減することができます。

職場における人間関係

Bramblesでは、職場は公正であり、特定の人を優遇するというようなネガティブな印象を与えないことを確実にすることに尽力しています。私たちは、個人的な関係（家族や恋愛関係）が職場環境で生まれることは理解していますが、そのようなことが起きた場合は、現地の法令で許されている場合は、直属のマネジャーに知らせることを私たちは強く推奨します。これが部門責任者、あるいはラインマネジャーとしての地位で起こった場合は特に重要です。それは、そのような関係は、他の人に影響を与えることになる雇用に関する決定に影響するかもしれないからです。重大な懸念やリスクが生じた場合は、現地法を条件として、一方の当事者または両当事者を、職位や契約内容を変更せずに、会社の別の部門に配置換えすることを考慮する場合があります。すべての関係は自由意思で成立すると考えますが、私たちは、職場における人間関係には、力関係のバランスがあることを認識しています。当社のハラスメントといじめに対する方針に違反する事例は、対処され調査され、最も厳重な措置が講じられ、これには解雇も含まれます。勤務地の方針を熟読し、懸念がある場合は、直接法務チームまたは人事チームのメンバーに伝えるか、あるいは「スピークアップホットライン」などの「スピークアップに関する方針」で説明されているシステムを使って伝えなければなりません。



サプライチェーンを守る

- 公正な競争
- 不正防止
- 贈収賄防止
- マネーロンダリングの禁止
- 制裁
- 税金
- 私たちは、当社のサプライヤーが、当社の規範に規定されている原則に従うことを期待します

サプライチェーンを守る

すべてはお客様から始まります。これは、私たちがお客様にひときわ優れた価値をお届けするために仕事をするからです。また、同時に、常に本規範に誠実で、かつ、当社の高い水準に忠実であり続けることです。

倫理的な企業であるということは、オープンで正直な事業を行うということであり、積極的で、公正かつ効果的な事業慣行によって、競争優位性を追求することです。競争、不正行為、贈収賄、マネーロンダリング、貿易制裁、貿易制限、税金に関連する法令、規則、Bramblesの方針など、適用される法律、規則、Bramblesの方針に違反するどのような行動も行ってはなりません。

公正な競争

競争法は、競争を促し、顧客を不公正な事業慣行から守るために策定されています。このような法律とBramblesの方針では、共謀、あるいは反競争的とみなされる行為を禁じています。これらには、価格操作、談合、顧客や市場の分割、製品の入手可能性やサービスの利用可能性の制限、許容できない理由で特定のビジネスパートナーとの取引を拒否することなどが含まれます。Bramblesでは、競争を行わないことは、当社のお客様のためにならず、私たちが内向き志向にさせ、現状維持で満足することであり、地域社会全体にとって許容できるものではありません。成功を追求する熱意とは：

- 当社製品とサービスの強みを使って競争し、私たちが事業を行なう市場の競争法に従って競争します。
- 価格操作、談合、顧客や市場の分割、製品の入手可能性やサービスの利用可能性の制限、許容できない理由で特定のビジネスパートナーとの取引を拒否することは行いません。

Bramblesの公正な競争に対するコミットメントの詳細な情報は、競争法コンプライアンスに関するグローバルマニュアルを参照してください。

不正防止

不正行為は非倫理的なだけでなく違法です。不正は、自らがメリットを得ようとして、あるいは他の誰かを不利にするために、誰かが嘘をついたり、だましたり、ごまかしたり、盗んだりする場合に起こります—それが言葉によるものか、行為によるものか、あるいは開示されるべきものを隠すかに関わりません。不正行為の例：

- 虚偽の経費精算書を提出する。
- Bramblesの資産を流用する、あるいはBramblesの所有物を悪用する。
- 費用を別の決算期に不適切に繰り延べる、あるいは別の決算期に属する収益を不適切に実現するなど、不正な取引を行い、報告する。
- 不適切な有価証券を振り出す、または電信送金、口座振替、銀行送金等を行うために文書を偽造し、改ざんすることを含めた文書の偽造および改ざん。
- 財務記録や財務諸表の不適切な変更や操作。

Bramblesでは一人ひとりが、不正を防ぎ、不正を報告することに責任があります。実際の不正行為や潜在的な不正がある場合には、直属のマネジャーか法務チームのメンバーに通報するか、あるいは「スピークアップホットライン」など、「スピークアップに関する方針」に記載されているシステムを使って通報しなければなりません。

正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

競争法を遵守することで、Bramblesが積極的に、公正に、効果的に競争することが妨げられることはありません。Bramblesの成功を追求する熱意が意味するのは、私たちは、適用される競争法すべての範囲内で競争することを意味します。

贈収賄防止

Bramblesでは、オーストラリア刑法、英国の贈収賄法、米国の海外腐敗防止法などを含め、私たちが事業を運営する国々で適用されるすべての腐敗行為防止法や基準を遵守することに尽力します。このようなことから、腐敗行為は容認しません。これは以下を意味します：

- 世界中のあらゆる国々における、政府および政府職員（政府所有会社の従業員を含む）および民間セクターでのすべての取引における贈収賄、キックバック、斡旋収賄、その他の不正な支払いを禁止します。
- 私たちは、不適切な事業上の利益を得るために、誰に対しても、価値のあるものを直接的にまたは間接的に、供与せず、約束せず、作らず、許可しません。
- 私たちは、Bramblesの [贈収賄防止方針](#) に規定されている贈答品と接待に関する指針に従います。さらに、政府職員に、贈答品、接待、価値のあるその他のものを提供する場合、特に、政府が所有する、あるいは管理する事業体の従業員に対して提供することは厳しく規制されており、往々にして禁止されていることを忘れません。私たちは、「贈収賄防止グループ」の承認を受けていない場合は、そのような贈答品や接待は供与しません。
- 私たちは、Bramblesに代わって政治献金を行いません。
- 私たちは、Bramblesのデューデリジェンスの手続きに従います。Bramblesの代理となる第三者を注意深く選定し、Bramblesの [贈収賄防止方針](#) および [サプライヤーに関する方針](#) に規定されている原則に従うことを求めます。

Bramblesの、贈収賄と不正行為に対するゼロトレランス（不寛容）に関する詳細な情報は、[贈収賄防止方針](#)を参照してください。



正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底します

私たちが信頼できるビジネスパートナーであるという評判を守るために、私たちは、ビジネス上の儀礼として適切な贈答品と接待に限りて供与し、收受します。

[贈収賄防止方針](#)に規定されているように、贈答品や接待は、事業に関する公正で公平な意思決定を行うことを妨げてはならず、あるいは事業に関する公正で公平な意思決定を行うことを妨げたという印象を与えてはなりません。従って、入札プロセスや契約交渉に至るまでの期間、あるいは入札プロセスや契約交渉期間中における贈答品や接待（の授受）は、適切ではありません。

入札や交渉が進行中でなければ（なおかつ、政府職員が関与していない限り）：

- ささやかで、合理的、適切な接待であれば、その目的が、当社のイメージを向上させ、当社の製品やサービスを紹介し、あるいは取引関係を維持するものであれば、認められます。
- 贈答品は、取引関係を助長する、あるいは強化させることが唯一の目的であり、[贈収賄防止方針](#)で規定されている金銭的な上限を下回るものであれば、受領することが可能です。特定の金銭的上限を超える[贈収賄防止方針](#)で規定されている贈答品は、マネジャーまたは「贈収賄防止グループ」の承認が必要です。

マネーロンダリングの禁止

Bramblesは、適用されるマネーロンダリングおよびテロ資金供与に関する法律や規則すべてを遵守することに尽力します。これは、Bramblesは、合法的に供与される資金による合法的な事業活動を行う顧客やサプライヤーに限って、事業活動を行うということです。Bramblesの従業員として以下を行わなければなりません：

- 業務を行う顧客とサプライヤーを知る。顧客やサプライヤーが合法的な事業活動を行い、その資金は合法的な資金源から供与されていることを確実にするために、できる限りの情報や文書を収集し理解する。
- 顧客のウォッチリストスクリーニングや第三者のデューデリジェンス手続きすべてに従う。
- 受容できる支払形式に関するBramblesの指針に従う。
- 潜在的なマネーロンダリングまたはその他の違法活動の兆候や危険信号に注意を払い、直属のマネジャーまたは法務チームに連絡するか、あるいは「スピークアップホットライン」など、「スピークアップに関する方針」に記載されているシステムを使って通報する。



マネーロンダリング

Q：マネーロンダリングの例にはどんなものがありますか？

A：マネーロンダリングの例や危険信号の例：

- 顧客が誤った情報を提供してアカウントを開設しようとする。
- 現金支払いを申し出た後、返金を要求する。
- 顧客の事業や過去の事業慣行とは異なる、あるいは一貫していない注文、購入、支払い。
- 取引に無関係な国からの、あるいは国への、異常な入金・出金。

マネーロンダリングのより明白ではない例、あるいは危険信号、特に為替管理を維持する国々への販売または国々からの購入では、ビジネスパートナーがその関係を元に便宜を図らせようと、普通とは異なる要求を行う場合があります。例：

- 当社のビジネスパートナーではない取引において、はっきりした役割のない事業体への請求書の発行要請。
- ビジネスパートナーが事業を行う国ではない国に存在するビジネスパートナーに対する資金の支払い（オフショア支払い）。
- もともとBramblesに対する支払いを行った事業体ではない事業体へ支払いを返金するまたは払い戻す。

これらの危険信号は、現地の税法または現地の為替管理に違反することを示す場合があります、それはマネーロンダリングの原因となる場合があります。

制裁

グローバルな企業として、Bramblesは、当社が事業を行う国々で適用されるすべての制裁や制限、輸出入の禁止、経済的制裁、税関、製品・原産国のマーキング、反ボイコット法・規則に従うことに尽力します。このコミットメントを実現するために、皆さんは以下を行わなければなりません：

- 商品、ソフトウェア、技術の輸出入に関連する手順すべてに従う。
- Bramblesが、顧客のウォッチリストスクリーニングや第三者のデューデリジェンス手続きすべてに従い、制裁ウォッチリスト制度の対象となる国々、人や事業体と取引を行わないことを確実にする。
- Bramblesが認定する通関業者のみを使用する。
- 輸入書類や輸入申告書の情報を、正確に、完全に、迅速に報告する。

このような要求事項を遵守することを助けるために、Bramblesでは制裁措置に関する方針を導入しました。特に「制裁措置に関する方針」は、国全体を包括的に禁止するもので、オーストラリアの制裁制度をBramblesグループ企業全体に一般的に適用することは、現地の適用法よりも厳重な内容となっている場合が多いことを忘れないことは重要です。

税金

Bramblesでは、税法を遵守することと、税務当局とオープンで建設的な関係を持つことに尽力しています。課税法は、本質的に複雑ですが、Bramblesは、適切な額の税金を、納税地を管轄する適切な税務当局に支払い、関連する情報を開示し、可能であれば、控除や奨励金を申請して、法令を遵守することを目指します。私たちは、一般の人々からの信頼を築くために、当社の納税と納税手順の高度な透明化を推進します。

さらに、脱税幫助の防止に尽力します。実際には、顧客、サプライヤー、従業員、業務委託先から異例の要請があり、それが税金の観点からみて、不適切にメリットがあるように考えられる場合は、問題を提起しなければならないということです。例としては、商品やサービスの誤った説明、商品やサービスが提供された会社とは異なる会社に請求書を発行する、サービスに対する支払いを現金か、あるいはオフショアの守秘法域にある口座に行なう、スタッフの納税義務のある所得税が低減されることになるような、費用やスタッフに対する支払いの詳細を変更することに同意することなどが挙げられます。

納税および納税プロセスに関連するBramblesのコミットメントに関する詳細な情報は、[税金に関する方針](#)を参照してください。何か懸念がある場合、問題がある恐れがある場合は、直属のマネジャーか法務チームに連絡するか、あるいは「スピークアップホットライン」など、「スピークアップに関する方針」に記載されているシステムを使って通報しなければなりません。



私たちは、当社のサプライヤーが、当社の規範に規定されている原則に従うことを期待します

私たちは、サプライチェーンにおいて責任ある有益なパートナーとして、当社のお客様、従業員、株主の方々、そしてこの方々が住む地域社会に貢献する、持続可能な事業の構築を継続することに尽力しています。



強力でダイナミックなサプライヤーの基盤は、私たちの長期にわたる成功に欠くことができません。お客様の化するニーズを満たすためには、サプライヤーの専門知識や技術、スキルに依存します。私たちは、労働法、雇用法、環境法、人権法、賃金・労働時間法、安全衛生法すべてを含めた、適用されるすべての法令を遵守するサプライヤーとのみ、業務を行います。サプライヤーがこのような基準を守らない場合、Bramblesは適切な措置を講じ、これにはサプライヤー関係の終了が含まれます。

公正で合法的なサプライヤーとの慣行に対するBramblesのコミットメントは、[サプライヤーに関する方針](#)に記載されています。

正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

私たちは、サプライヤーが当社の代理として行動する場合のサプライヤーの行動に対して、また評判において、時には法的に説明責任があります。そのため、以下を確実にしなければなりません：

- サプライヤーの事業とサプライヤーが属するサプライチェーンにおいて、私たちの価値と、誠実性における高い水準を守るサプライヤーとのみ業務を行います。サプライヤーは、[サプライヤーに関する方針](#)を含めた、本規範とBramblesの方針の中で関連するすべてを遵守することに同意しなければなりません。
- サプライヤーを選定する際には、利益相反を回避し、不適切な贈答品や、その他価値のあるものを收受してはなりません。
- 当社のサプライチェーンにおいて、安全ではない状況や人権侵害が疑われる場合は、スピークアップしなければなりません。直属のマネージャーか、法務チームまたは人事チームのメンバーに問題を通報するか、「スピークアップホットライン」に電話してください。
- 本規範の関連項目や[サプライヤーに関する方針](#)を含むBramblesの方針に従わない第三者が判明した場合は、場合によっては契約の終了を含む、適切な是正措置を取ります。

私たちの会社と株主を守る

- 私たちはBramblesの資産と資源を守ります
- 機密情報
- 知的財産
- 記録の管理と訴訟ホールド（証拠保全）
- 株取引
- 真実で正確な報告
- 責任を持ってコミュニケーションします：継続的な情報開示とコミュニケーション

私たちの会社と株主を守る

Bramblesでは、私たちの機密情報だけでなく、当社の従業員、顧客、サプライヤーの機密情報と個人情報を守ります。また、私たちの資産を盗難、損失、悪用から守ります。私たちは正確で信頼性のある記録を行い、不正や不適切な印象を与えることでさえも回避します。

私たちはBramblesの資産と資源を守ります

私たちはBramblesの資産を盗難、損失、悪用から守らなければなりません—これには、私たちが勤務する建物や工場、私たちが所有するパレット、クレート、コンテナ、ケグ、廃残設備、私たちが業務を行うために使用する技術、私たちをお互いにつなぐコンピューターやスマートフォンなどが含まれます。Bramblesの資産を以下の目的で使用してはなりません：

- 個人的な利益のため。
- 違法な、または非倫理的な目的。

資産の個人的な利用は、それが常識の範囲内であり、現地の方針と手順に則っている場合は、許可される場合がありますが、皆さんの利用は、適切で、頻繁でなく、合法的で、Bramblesにおける皆さんの職務や同僚の職務を妨げることがあってはなりません。皆さんがBramblesのシステムを使って作成し、共有し、ダウンロードするような情報もBramblesに属し、私たちは法律で許される限り、システムを随時監視する権利を有していることを忘れないでください。

機密情報

Bramblesの事業の成功に不可欠なのは、個人を特定するために使用できる氏名、住所、電話番号、メールアドレスなどの個人情報を含めた機密情報を、私たちが保護することです。 私たち一人ひとりが、プライバシーと個人情報のセキュリティを尊重し、守らなければなりません。皆さんは、プライバシーに関するグローバル方針、従業員のデータプライバシーに関するグローバル方針および欧州連合の補遺条項ならびに適用されるデータ保護法を含む、当社のプライバシーおよびセキュリティ方針に従って許可された場合に限り、機密情報を収集、利用、アクセスすることができます。



知的財産

特許、著作権、商標、企業秘密は、Bramblesの価値ある資産です。皆さんは、当社の知的財産を守らなければなりません。皆さんが当社での勤務において開発し、設計したすべての作業成果物（アイデア、プロセス、発明など）は、法律で許される限り、Bramblesが所有するということを忘れないでください。この所有権は、皆さんがBramblesを退職後も継続します。Bramblesの知的財産の悪用に気付いた、あるいはその恐れがある場合は、スピークアップしてください。

正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

私たちのお客様とサプライヤーは、機密情報に関して私たちを信頼しています。このような機密情報を保護することは重要な責任であり、機密情報にアクセスしたり、使用したりする場合は、適切な措置をすべて講じることを確実にしなければなりません。



記録の管理と訴訟ホールド（証拠保全）

私たち一人ひとりが、私たちが管理する記録の完全性に責任を有しています。皆さんは、記録の維持・保管・廃棄に関連する [記録保持に関するグローバル方針](#) および [スケジュール](#) を理解し従わなければなりません。調査、監査、訴訟手続きに必要な可能性のある情報を、破壊したり廃棄したりしないでください。訴訟ホールド（証拠保全）の通知を受け取った場合は、通知の指示に従い、何が求められているかが不明な場合は、[記録保持に関するグローバル方針](#) を読むか、あるいは法務チームのメンバーに連絡してください。

株取引

一般的に市場では入手できない価格感応情報を持つ役員や従業員は、Bramblesの株式を売買してはなりません。特に、これは以下を意味します：

- 一般的に市場では入手できない価格感応情報で、株価を上下させる可能性がある情報を知っている場合は、直接、あるいは家族、その他の人物、事業体と、Bramblesの株式の売買を行ってはなりません。
- 一般的に市場では入手できない価格感応情報で、株価を上下させる可能性がある情報を有している場合は、Bramblesの株式の売買を誰にも勧めてはなりません。

この項目に関する詳細な情報は、Bramblesの[証券取引方針](#)を参照してください。

真実で正確な報告

正確な記録管理と記録は、法令や規制上の義務を満たすことを助け、私たちが事業を運営する市場における評判と信頼性を維持することを助けます。私たちは、職務に関わらず一人ひとりが、Bramblesの事業記録と財務記録が真実であり、完全で、正確で、公正であることを確実にする責任を負っています。

訴訟ホールド（証拠保全）とは？

合理的に訴訟があることが予測される場合、皆さんは、法務チームから、事件または調査に関連する文書を、そのフォーマットに関わらず、保存しなければならないと伝えられる場合があります。訴訟ホールド（証拠保全）の通知を受けたら、そのような文書が保存され、破壊されないことを確実にするために必要な措置をすべて執らなければなりません。

責任を持ってコミュニケーションします：継続的な情報開示とコミュニケーション

私たちは、当社の株主がBramblesの業務に関する完全で公正で正確な情報を迅速に入手できるようにし、特に、Bramblesの株価に重大な影響を与える可能性が高い情報はどのようなものでも、オーストラリアの株式市場に適切に通知することに尽力しています。

[重大インシデント報告に関するグループのガイドライン](#)に規定されているように、当社のマネジャーは、重大で予想外の事柄をBramblesのリーダーシップに知らせなければなりません。その後、リーダーシップは何をなすべきかを決定し、その情報を社内および社外に伝えるかどうか、また、伝える場合はどのように伝えるかを決断します。これには以下が含まれます：

- 全従業員、業務委託先、一般市民に死亡者がでた場合。
- 環境の重大な損害を引き起こす（潜在的に引き起こす）インシデント。
- Bramblesの財務記録の準備、評価、見直し、監査における不正行為もしくは意図的なエラー、またはBramblesの財務記録、財務諸表、監査報告書において、虚偽の報告もしくは不正な申し立てをすることを含む、会計方針、社内の会計管理、監査事項を実際に迂回する、もしくは迂回しようとする。
- 実際の、もしくは潜在的な違法行為、または重大な不正行為もしくは利益相反。
- 米国の海外腐敗防止法、英国の贈収賄法、もしくはその他の贈収賄防止もしくは腐敗関連法に実際に違反する、または潜在的な違反。
- メディアや一般市民から極めて好ましくない注目を浴びる、刑事訴追もしくは重大な訴訟事件、相当の業務停止時間もしくは物的損害、または40万英国ポンド、50万米ドル、100万豪ドル、60万ユーロを超える金融負債（保険後）、これらを引き起こす（潜在的に引き起こす）結果となるインシデント。

その後問題が消滅した場合を除いて、マネジャーは何もせずに何が起こるかを待っているだけではいけません。マネジャーは誰もが、重大で予想しなかった問題に直面する可能性が高いからです。優れた計画を立てても事故は起こります。Bramblesのリーダーシップは、マネジャーが既に知っていた重大で予想外の問題を、アナリストから、あるいはメディアやその他の社外の情報源から知ることがあってはなりません。

重大な、あるいは想定外のインシデントに気付いたら、直属のマネジャーに直ちに通知してください。直属のマネジャーは、その情報を上層部に伝える責任があります。

適切な情報を対外的に公表するために、Brambles内の特定の社員に、メディア、投資家、アナリスト向けに公式声明を発表する権限を与えています。この社員以外の誰も、そのような社外の第三者とコミュニケーションしてはなりません。公式声明には、ソーシャルメディアやソーシャルネットワーキング技術を使ったコミュニケーションが含まれません。Bramblesの社内および社外のコミュニケーションに関する指針の詳細な情報は、[継続的な情報開示とコミュニケーションに関する方針](#)をお読みください。

すべての重大インシデントを対外的に報告しなければならないわけではありません。これは、Bramblesのリーダーシップが判断します。Bramblesのリーダーシップが十分な情報を得た上での決定が行えるように、必要な事実をできるだけ速やかに把握していることを確実にするために、社内報告に関する指針に従うことは、Brambles全員の責任です。

正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

Bramblesのリーダーシップが知る必要がある問題であるかどうかは、常に、常識を考えて判断します。疑わしい場合は通報します。

正しい行いをする。..私たち全員がコンプライアンスを徹底させます

ソーシャルメディアを賢く利用します。一度発表されてしまったことは「削除」できないことを忘れないでください。より詳細な情報は、指針となる原則を規定し、すべきこととしてはいけないことのリストが記載された、Bramblesの[ソーシャルメディアに関する方針](#)をお読みください。

私たちの地域社会を守る

- 私たちは環境に責任があります
- 私たちの地域社会に恩返しをします
- 個人的な政治活動
- 本規範の見直し

私たちのコミュニティを守る

私たちは、私たちが生活し働く地域社会を守り、向上させるようなやり方で、事業を行うことに責任があることを理解しています。

私たちは環境に責任があります

Bramblesは環境に責任があります。これは、先に述べた「ゼロハーム（災害ゼロ）」へのコミットメントで実証しているように、私たちは、けがゼロ、環境損害ゼロ、人権侵害ゼロの達成に尽力し、持続可能性へ取り組んでいるということです。私たちの持続可能性プログラムの核心にあるのは、当社の循環型の「共有・再利用」モデルであり、当社と当社が事業を展開する世界中の当社のサプライチェーンにおいて、排出ガス、廃棄物、天然資源に対する需要と使用を、それぞれ削減します。私たちのゴールは、私たちのお客様を支援するために、革新的で効率的で安全で持続可能なビジネスソリューションを提供することです。私たちの責務を果たすために、皆さんに以下をお願いします：

- 「ゼロハーム（災害ゼロ）憲章」に従い、職場で持続可能性に対する取り組みを支援します。
- エネルギーの使用を減らし、使わないときは電気機器のスイッチを切ります。
- 事務用品は必要な分だけ使用するようにして、使用を最小限に抑えます。
- 印刷などを含めた紙の使用を最小限に抑えます。
- エネルギーの使用を最小限に抑え、排出ガスと廃棄物を削減します。
- 避けられない廃棄物は責任を持って廃棄し、常に、可能な限りリサイクルします。

私たちの環境に対するコミットメントに関する詳細な情報は、Bramblesの [環境方針](#)を参照してください。同方針は、環境保護の法律が制定されていない国々においても、実施されています。



私たちのコミュニティに恩返しをします

地域社会に関与することは、Bramblesのミッションの基本をなしており、当社の支出が当社の事業戦略に一致していることが重要です。非課税団体に対する企業からの支払いは、現地の方針とBramblesの地域社会組織への財政的貢献の手続きに関するガイドに従って、見直しと処理が行われなければなりません。

個人的な政治活動

Bramblesは政治献金を行いません。ただし、Bramblesの従業員として、その活動が定期的に適切であり、Bramblesにおける業務が満足に遂行できる場合は、個人的な政治活動を自由に行えます。私たちは個人の行動と見解を、Bramblesの行動や見解とは区別して考え、Bramblesの資産や資源を、個人的な政治活動を推進するために利用しません。さらに、いかなる状況においても、Bramblesの他の従業員に対して、政治献金を行うことや政治的に貢献することを強要したり、そのように圧力をかけたりすることはできません。

本規範の見直し

Bramblesの取締役会は、本規範の見直しを少なくとも年に1回行い、内容を最新のものにし、当社のステークホルダーと、当社が事業を運営する地域社会の期待を反映し続けます。